

共同運営部門：ICU/CCU センター

<スタッフ紹介>

役職	スタッフ名
センター長 診療局長兼心臓血管外科主任部長	船津 俊宏

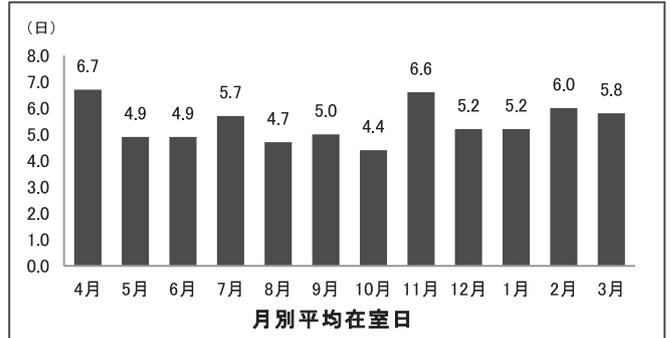
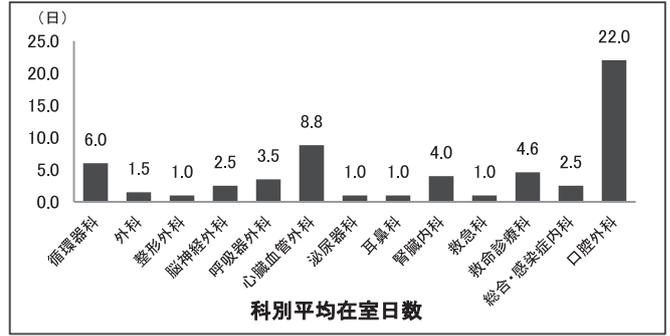
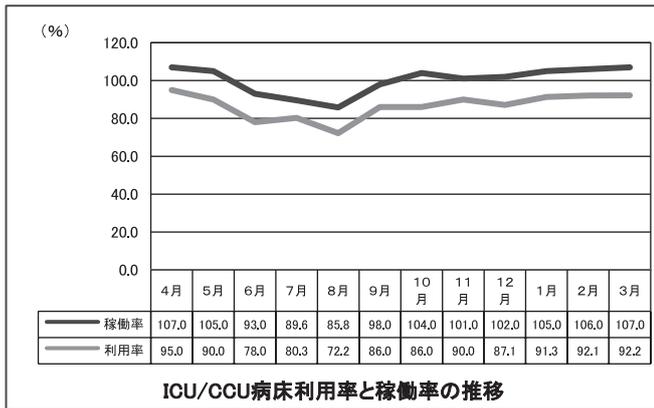
<関連部署>

部署名	部署名
心臓血管外科	循環器内科
外科	救命診療科
泌尿器科	腎臓内科
口腔外科	救急科
整形外科	形成外科
呼吸器外科	産婦人科
脳神経外科	総合内科・感染症内科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	看護局

<特色と概要>

当院のICU/CCUは、2013年度より特定集中治療室管理料3の施設基準を満たし、管理料を取得している。

<実績>



<今年度の反省と来年度への抱負>

2023年度のICU/CCU延べ患者数は3,287件であり、大幅増加した昨年度よりさらに68件の増加となった。一年を通して入室数の大きな落ち込みは見られず、病床利用率88.6%、病床稼働率102.1%ともに、好調であった昨年度をさらにやや上回る結果となった。

入室状況は、外科系各科の予定手術後入室のうち、呼吸器外科症例がコンスタントにあったため予定入室が48.1%と増加し、緊急入院及び院内発生の緊急入室が51.9%であった。

入室診療科では、心臓血管外科と循環器内科で94.5%を占め、さらに昨年以上に循環器系の入室が多かった。外科・呼吸器外科など外科系科の術後入室もコンスタントにあったが、循環器系が上回る結果であった。

以上のように今年度も高い利用率、稼働率を維持したが、一方反省点としては、引き続き一定数発生するCOVID-19患者や転院困難例の影響から後方ベッドの回転率が一時低下し、長期入室症例の存在による必要度低下が一時間問題となった。引き続き連携をとって、稼働率のみならず回転率を意識した運用を図っていきたい。

今年度同様に、高い病床利用率、稼働率の維持を図るとともに、各病棟や病床管理と連携して、長期入室症例の削減と病床回転のさらなる効率化を目指していきたい。

